

■フランス：オラノ社、2017年に赤字拡大

オラノ社（旧アレバ社原子燃料サイクル部門）は2018年3月29日、2017年の純損失を2億5,200万ユーロ（約330億円）と発表した。赤字幅は前年比で4.5%拡大した。ウラン価格の低迷、生産量減少等により売上高が10.8%減となったことが赤字拡大の大きな要因。同社は「今回の業績は予想通りであり、市況を考えると満足すべきもの」とコメントした。また業績改善に向けては、年間2億5,000万ユーロのコスト削減を図るほか、中国、韓国、日本等でのアジア事業の強化に努める（売上高に占めるアジアの割合を2020年までに現在の約20%から30%に拡大する）としている。なお、同社は2018年1月9日、中国核工業集团公司（CNNC）と中国初の再処理工場建設に関する覚書に署名している。